

特定非営利活動法人 Reframe

チーム

チームテーマ

地域の子どもたちと共にインクルーシブな社会について
考えてみよう！

主な活動場所

くらはら庵、ゆらり庵
(京都市中京区西ノ京 JR「円町」駅から徒歩5分) 他



チーム紹介

大学2年生が多いチームでした。年長の岡田さんがお姉さんの存在でした！

大学4年



大学2年



大学2年



代表の朝倉さんをはじめ、メンバーみんながアクティブで、自ら動くことのできるチームでした。

女性6人で、力仕事も子どもとの遊びもやりとげました！



代表



大学2年



大学2年

活動紹介

各イベントに向けて、皆で協力しながら準備を進めました。
イベント当日は、役割を果たしながらも、子供たちと沢山交流しました。

3

- 6/26(水) ボランティア(一部の人のみ)、
夏祭り企画におきて話し合い @くらら庵&オンライン
- 8/1(火) 夏祭り準備 @くらら庵
- 8/4(日) 夏祭り@愛の家京都円町駐車場
- 9/18(水) ミニ運動会に向けて話し合い @オンライン
- 10/6(日) 大学生と遊ぼう! @梅小路公園芝生広場
- 1/5(日) 餅つき大会 @愛の家京都円町駐車場



私たちが感じた魅力

＼いちばんの魅力は、こどもたちの笑顔が見られるところ！／



準備したものを
楽しんでもらえたこと



思い切り走って、遊んで、
心の距離が近くなったこと



たくさんの人に支えられて
活動できていること

一生懸命 準備するひと、訪れて楽しんでくれるひと、
日頃から支えてくれるひと… だれも欠けてはならないし、
これらの活動がすべてのひとの居場所になれる！

感想

- ❖ 活動では、様々な年代の方と関わらせていただく機会があり、貴重な経験となった。同時に、子どもたちに心を開いてもらい距離を縮める難しさを感じた。
- ❖ 学校に行かないことを選んだ子供たちにもそれぞれに理由があって、それでも楽しそうに過ごしている姿を見て、考え方が変わった。
- ❖ 私たちが行った企画が、子どもだけでなく親御さんや地域の方々にも喜んでもらえて、大変やりがいがあった。また、それぞれの企画では特に準備、後片付けで力作業もあるので、若い力が必要だと感じた。
- ❖ 学校に行けなくても、こんなにも楽しくて学べる場があることを知ることができた。どの子も楽しそうに遊んでいて私もとても楽しかった。
- ❖ 夏祭りやミニ運動会、餅つき大会などの行事を通じて、子どもたちの笑顔を見ることができたのは、何よりもうれしく、やりがいを感じた。